

平成29年度



京都市立元町小学校

校長 佐原 裕子

TEL 491-7690

FAX 491-7921

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/motomachi-s>

後期学校評価 臨時号



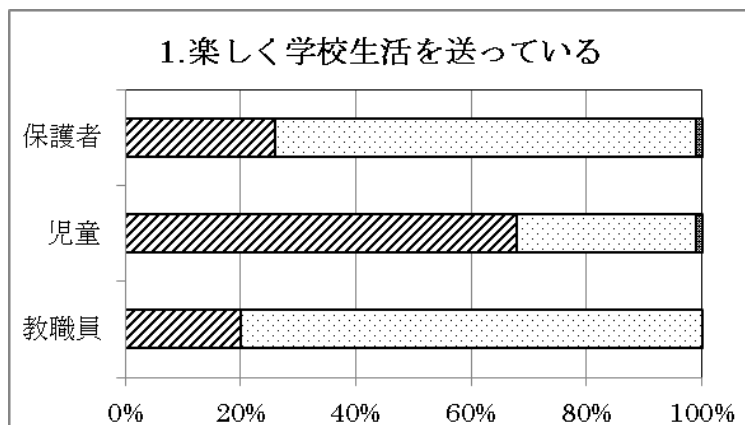
早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。

保護者の皆様、先日は学校評価のアンケートにご協力いただきましてありがとうございました。結果がまとまりましたので、お知らせさせていただきます。

○今回、各項目について、児童に対しては、そのことができているかどうかを聞きました。保護者・教職員に対しては、各項目のことができるよう、声かけをしたり、指導をしたり、配慮したりしているかどうかを伺いました。

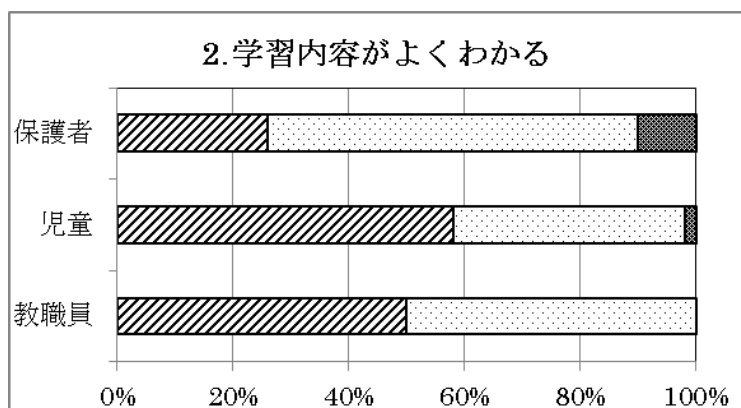
凡		よくできている		だいたいできている
例		あまりできていない		できていない

○学校生活全般にかかわる項目



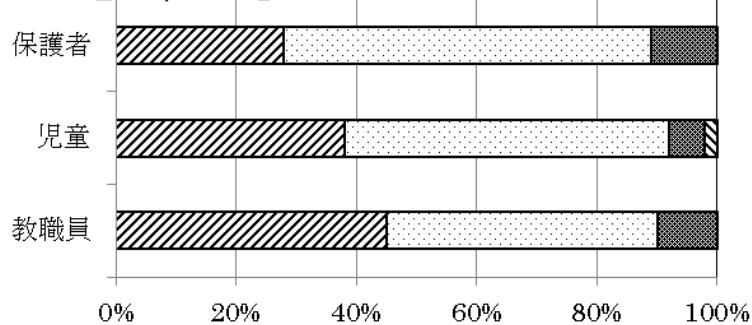
前期と同様、おおむね良好と言える結果が出ています。前期と比較すると、児童および保護者の「あまりできていない」の回答が数ポイント減少し、「だいたいできている」の割合が増加しました。子どもたちが日々楽しく学校生活が送れるよう、今後も取り組んでいきます。

○「かしこい子」にかかわる項目



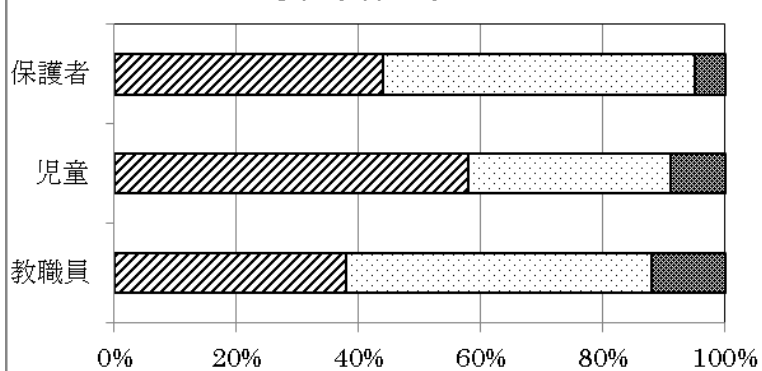
前期には、児童・保護者において「できていない」との回答が数パーセントありましたが、後期は0パーセントになり、「あまりできていない」の割合も減少しました。昨秋には、授業を他校にも公開するなど、授業力の向上を図ってきました。今後もわかる授業づくりに努めます。

3.授業中、話す・聞く・書く時間のけじめをつけている



「あまりできていない」と回答する割合が減少しました。前期の反省を踏まえ、より丁寧に指導するよう努めています。学習の態度は、早寝早起きなど、基本的な生活習慣が身についているかどうかとも関わってきます。生活面での指導とも合わせて指導していきます。

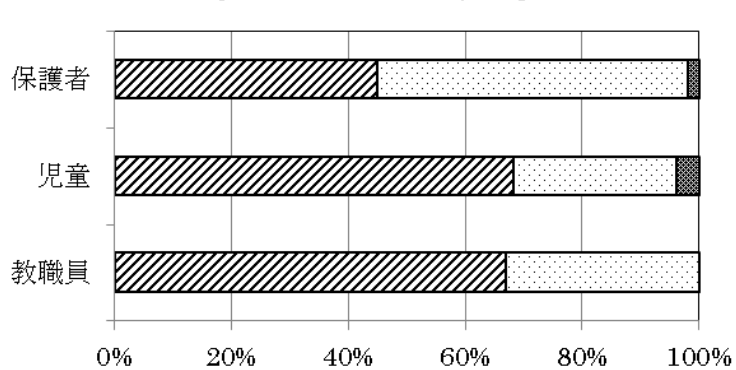
4.家庭学習を毎日している



保護者の「あまりできていない」の割合が5ポイント減少しました。家庭での学習習慣が少しずつ身についてきたのではないかと思います。また、ご家庭での良い学習環境づくりの成果ともいえると思います。学習時間の設定など、各家庭でのルール作りも大切になってきます。

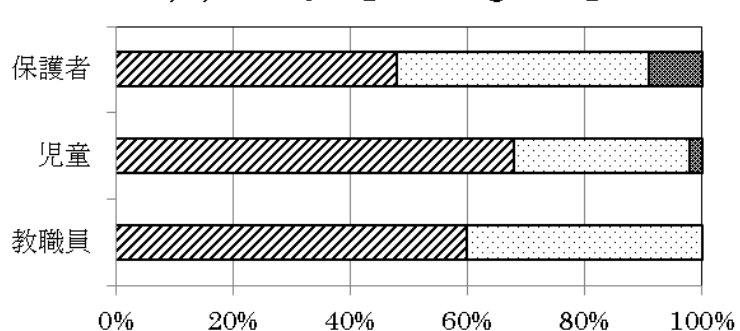
○「やさしい子」にかかわる項目

5.友だちとなかよくできている



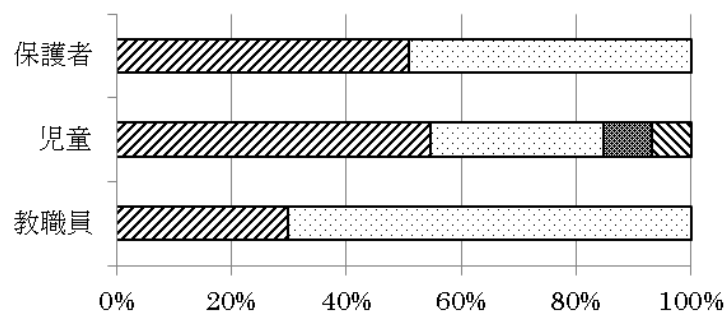
おおむね良好ですが、仲よくできていないとする回答もわずかです。あります。子ども同士がコミュニケーションをうまく図っているかどうかの確認もしながら、コミュニケーション能力の向上に努めます。また、見えないところで、いじめが起こっていないかどうかについても、丁寧に観察していきます。

6.すすんであいさつができている



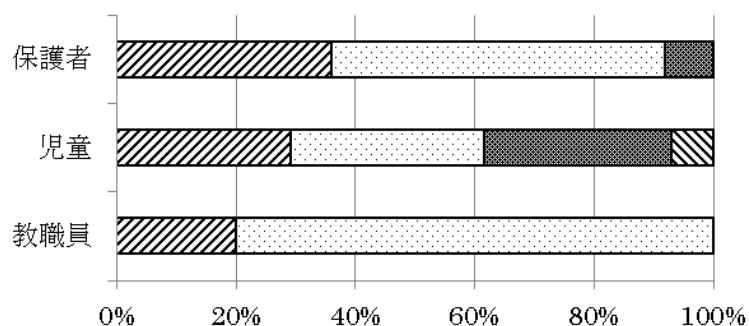
「あまりできていない」と回答する教職員がいなくなりました。登校時や下校時において、「おはようございます」「さようなら」と以前よりもしっかりと言えるようになっています。また、家庭や地域であいさつすることの大切さも、各学級だけでなく、朝会や全校集会の場でも伝えていきます。

7.ルールやマナーを守っている



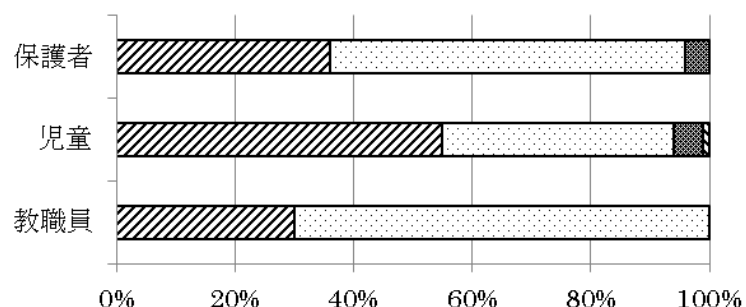
ルールが守れていないと感じている児童が若干ですが増加しました。廊下を走ったり、友達とついつい騒いでしまったりしています。ただ、自分の行動の良くない部分に意識が向けられたことは良い点だと思います。ルールやマナーに対する意識をさらに高める取組を進めます。

8.困ったことは先生に相談している



「あまりできていない」と回答する児童が前期よりも増加しています。児童との信頼関係が強まるよう働きかけてはいますが、まだまだ課題の残ることがわかります。子どもの声にじっくりと耳が傾けられるよう配慮していくとともに、日々ゆとりをもって児童と接するようさらに努めます。

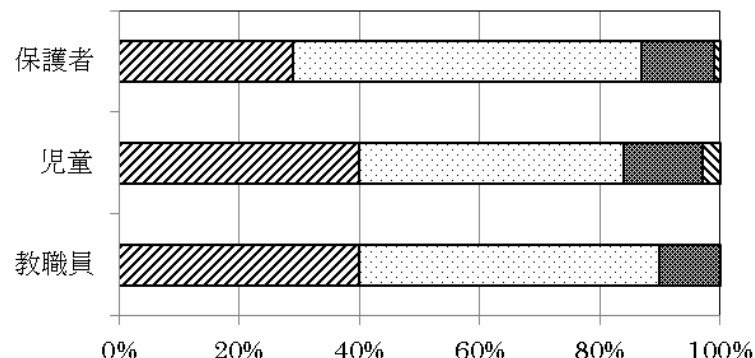
9.難しいことでも前向きに取り組んでいる



児童の「よくできている」の回答が16ポイント増加しています。道徳や総合的な学習の時間、生活科などの学習を通して難しいことにもチャレンジする生き方にふれたことも、その要因かもしれません。生き方を学ぶとともに、成功体験をどんどんすることで、前向きな子どもが育っていくのではないかと考えています。

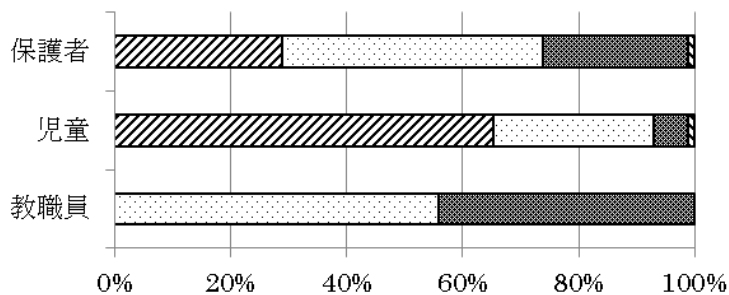
○「たくましい子」にかかわる項目

10.早寝・早起きができている



設問3のところでも取り上げましたが、早寝・早起きなど基本的な生活習慣と、学習態度および学力の向上等は大きく関わっていると思われます。帰宅した児童がどのように過ごしているか、毎日リズム良く過ごせるかなど、生活を振り返っていただき、改善点があれば、なるべく早く取り組んでいただきたいと考えています。

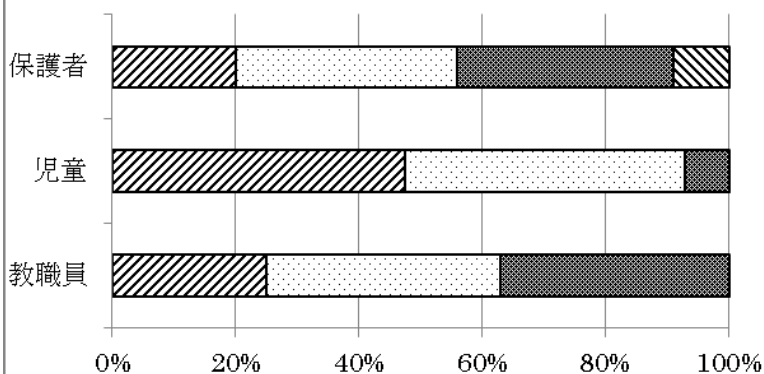
11.外で遊んだり、体を動かしたりして運動している



前期に比べ、外遊びをする児童が減っています。気温との関係はあると思いますが、健康のために外遊びを推奨しています。運動場のバスケットゴールの補修や、ドッジボールの補充、遊び道具などの整備などを行い環境づくりにも努めています。積極的に外に出よう今後も声掛けをしていきます。

○学校独自の取組

12.地域行事に参加している



月1回の「算数教室」や「ふれあい土曜塾」に参加する児童が固定化しつつあります。土・日の使い方はご家庭によって様々ですので、児童に合った過ごし方ができていれば良いと思います。ただ、元町校ではPTAや地域の各種団体の方々が積極的に関わってくださっていますので、是非ご参加ください。

自由記述より

○家庭学習がなかなか積極的に進まず困っています。

⇒毎日の家庭学習は、学力の向上にとって大変重要です。子どもたちが意欲的に取り組み、学力が定着する学習内容を今後も工夫していきます。ご家庭では、なるべく毎日決まった時間に取り組めるよう、学習環境を整えることが大切です。

○スポーツであったり、勉強であったり、お友達に負けたくないと努力する姿が見られます。

⇒子どもたちは切磋琢磨しながら成長していきます。子どもたち一人一人がチャレンジしたくなるような課題が日々の学校生活の中で提示していけるよう努めます。

○保護者の自己評価としては、初めての学校生活に、子どもと一緒に取り組み、励まし合ったり、褒め合ったり、時には、がみがみ言ったりすることもありました。

⇒お子たちと真正面から向き合い、積極的にコミュニケーションを図っていただいていることに感謝いたします。子どもたちは、親が自分に対してどれだけ関心をもってもらっているかを常に気にかけているようです。引き続きご家庭でのお取組をお願いします。

【第3回学校運営協議会開催】

今年度3回目の学校運営協議会を3月7日に開催しました。一年間の学校の取組についての振り返りを行い、理事の皆様からも、子どもたちの成長の様子について、ご意見やご感想をお聞かせいただきました。また、後期学校評価結果についてのご意見やご感想も頂戴しました。いただきましたご意見やご感想は、上記12項目のコメント欄に反映させていただきました。